

3世紀から6世紀にかけてゲルマン人の一部族のアレマン人が、ここキンツィヒ谷に定住する。シュタイナウには、”an der Straße“ (街道沿いの) という名前が付いているが、その道とはフランクフルトとライプツィヒ間にあった旧通商路に由来する。1290年に都市権を与えられた。2006年3月より公式にグリム兄弟の街として指定されている。

- 1 ハーナウ伯爵家によって1528-1555年の時期に41mの塔を伴ったこのお城が建てられた。敷地は五角形の形をしている。お城の中は博物館になっていて、グリム兄弟とシュタイナウの人形劇団の展示がしてある。
- 2 ここはお城の一部であり、馬や馬具の管理に使われていた。かつて移動劇団であった、Die Holzköpfe(木の頭達)が1955年からここに落ち着いた。今では有名になり、グリム童話を中心に数多いレパートリーの人形劇を上演している。
- 3 城内の食料用として動物を飼育していた。
- 4 1273年初めて記録に現れる。教会の中の石の聖墓(約500年前の物)は、偶像破壊の中保存されていた。現在の鐘は1477年に作られ、聖カタリーナ(シュタイナウの守護聖人)に捧げられた。1730-1777年の間、グリム兄弟の祖父、フリードリッヒ・グリムが改革派教会の牧師として従事していた。
- 5 マルクト広場で街の中心地。ヤコブ・グリムの生誕200年にちなみ、ウルツブルグ出身の彫刻家フィンガー・ロキットニッツによりメルヘンの噴水が作成された。円柱の先端にはいばら姫のお城が、噴水のまわりにはブロンズと砂岩で作られた像が置かれ、円柱にはグリム童話のモチーフが散りばめられている。
- 6 1561年建築家アスムスによって建てられ、市会議所、刑務所、デパート、酒場等として使われていた。今日は市庁舎で行政が行われている。見どころは木の柱を持ったホールである。外壁に置かれた8つのブロンズ像はかつての町の職人を表している。
- 7 1589年に建てられたこの家には下級貴族で役人であったブルグマンが住んでいた。シュタイナウで最初の税関が置かれた場所である。今はホテルとレストランになっている。グリム兄弟通り(Brüder-Grimm-Straße): 旧通商路により沢山の商人や旅人達が訪れた。馬車の馬を交換が目的であったが、ここで宿泊することも多かった為に宿場町として栄えていき、素敵な名前を持つ宿屋が沢山あった。例えば、白馬亭、陽気な男亭、白鳥亭、黄金の星亭、黄金の天使亭など。
- 8 グリム兄弟の家: 1562年に石工兼建築家のアスムスにより、ルネッサンス様式のこの家が建てられた。シュタイナウはハーナウの上級伯爵領の中心であった為に、この家(アムトハウス)が裁判所兼役人の住居として使われていた。グリム兄弟の父、フィリップ・ヴィルヘルム・グリムが裁判官兼公証人の役人であった為、1791-1796年の間家族とここで暮らしていた。グリム兄弟、ヤコブとヴィルヘルム・グリムはグリム童話で世界的に有名である。中はグリム兄弟に関する博物館になっている。シュタイナウ博物館(通商路博物館 2006年夏 開館): フランクフルトとライプツィヒ間にあった旧通商路の宿場町の歴史や技術の発達の様子などを展示している。
- 9 1384年街の入口の防御施設として作られた。かつての検問所で通行料も徴収していた。
- 10 円塔を持つ木組みの家でかつては老人福祉施設であったが1384年に取り壊され、その後16世紀に建築家アスムスによって再築された。グリム兄弟の父親の死後、数週間グリム兄弟と家族はここに住んでいた。今はレストランになっている。
- 11 この保存状態の良い水車は1440年に作られ、お城の製粉所として使われていた。
- 12 半円塔の防衛塔は防御施設の一つである。
- 13 パンの重量を少なくしたパン屋や、畑や森などでの窃盗の罪人をこの籠に入れて川につける刑を行っていた。
- 14 中世の時代城内にあった唯一の泉。飲料水、洗濯に使われ、そしてグリム兄弟が好んで遊んだ場所であった。
- 15 16世紀に十分の一の税で農民から収めさせた穀物を貯蔵していた場所。この建物の門の下に組まれている石が特に珍しい。
- 16 街の二重防壁。壁のキツツキというシュタイナウのボランティアグループが1000時間をかけて修復した。
- 17 グリム兄弟の父の死後の家族の住居。(1798-1805年)マイスターの路地 (Meistergasse): 典型的なシュタイナウの古い路地。ここには死刑執行人の家が建っていた。
- 18 2000年に芸術家ペーター・クラッセンとその息子スヴェン・クラッセンが製作。
- 19 1616年、病院、老人ホーム兼救貧院として使われていた。
- 20 フッテンの家: ヴェルスベルグの家。1732年からルター派教会の牧師館。
- 21 ハーナウの伯爵ヨハン・ラインハルト三世により、1724-1731年に建てられたバロック様式の新教の教会。
- 22 15世紀には水力で麻布を作っていた。今は小麦を製粉している。
- 23 アルト薬局。16世紀の木組みの家。
- 24 シュタイナウで一番古い木組みの家: 1520年築。個人で私立博物館をやっている。
- 25 新教教会の牧師館: 1690年築。グリム兄弟の父親の生家。
- 26 魔女の塔。
- 27 聖パウロス教会: 1964年よりカトリックの教会。
- 28 シュタイナウ駅への道。